



## 新年度が始まりました。 今年度もよろしくお願ひします。

学校長挨拶

平林 洋一 (ひらばやし よういち)

### 「みのしん」を引き続きよろしくお願ひします

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、これまで当たり前と思われていた学校生活に様々な制約が加わっています。あらためて穏やかに一日を過ごすことのできる有難さを実感する 2020 年度の始まりです。

こうした中、4月6日に 127 名の入学式を保護者の皆様と一緒に行いました。「一人ひとりがそれぞれの目標をもち、これまでの自分に対する固定観念に縛られることなく、昨日より今日、今日より明日と、常に自分の成長を信じ、挑戦し続けてほしい」とエールを贈らせていただきました。

先立って4月3日の始業式では、2・3・4年生の皆さんに、『みのしんってどんな学校?』とたずねられたら、迷わず『良い学校』と言えるような学校創りをともに目指そう」と話をしました。また、Ⅲ部では、在校生が生活体験を綴った冊子『上の林』に書かれているⅢ部在校生の思いを紹介しながら、引き続き、お互いが安心して過ごし、目標・夢に向かって高め合っていく教室を大切にしたいと話をしました。

本校は 2023 年に創立百周年を迎えんとする歴史を有する伝統校です。これまで各界で活躍する数多の卒業生を輩出し、上伊那をはじめとする地域、社会に大きく貢献しています。

これまでの伝統を踏まえ、さらに本校の良さ・魅力、これまでの積み上げてきた営みをもとに、今年度、学校として目指す方向を「グランドデザイン」「3つの方針」として打ち出しました。

学校目標を

**一人一人が互いを認め合いながら、自分のペースで意欲的に学び、社会で自立し活躍できる力(みのしんパワー)を育てる**

とし、このことをあらゆる教育活動の基盤にしていまいます。「グランドデザイン」「3つの方針」本校のホームページに掲載しましたので、是非、ご覧ください。

本校で学ぶ一人ひとりがそれぞれの目標をもち、挑戦し続けられるよう応援してまいりたいと思います。

そして、今日も来てよかったと思える学校、本校の校歌にある「青春の希望は燃えて、つどい学ばん、若人われら」のように、仲間がいて、ともに高め合える学校、明日も来たい思う学校を、教職員、生徒一人ひとりが当事者意識を持ちながら創り上げていきたいと思ひます。

保護者の皆様、箕輪町をはじめとする地元・地域の皆様、関係者の皆様には引き続き、本校の取り組みにご理解とご協力をたまわりますようお願い申し上げます。

# 入学式

4月6日、厳粛な雰囲気の中、箕輪進修高校入学式が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念される中、出席者はマスク着用で式に臨みました。I部クリエイト工学科31名、I部普通科45名、II部普通科35名、III部普通科16名、計127名の新入生を迎えることができました。平林洋一校長は、「次世代を担う人材を育てるため、ご家庭との連絡を密にし、教職員一同全力を尽くしたい。一瞬一瞬を大切に、学校づくりの当事者として活躍して欲しい」と述べ、新入生代表の井口喜斗君は、「学校の発展のために努力します」と力強く宣言してくれました。暖かな春の日に、新入生はやや緊張した面持ちでしたが、多くの職員・保護者の皆様に見守られ、無事入学許可となりました。

III部では、入学式後、箕輪新修高校における諸活動についてのガイダンスを受け、今後の学校生活への決意を新たにしました。最後は楽しそうに記念撮影が行われ、全員初日を無事終えました。

新入生の皆さん、ようこそ箕輪進修高校へ！

## I・II部新入生歓迎会

4月9日、生徒会主催による生徒会入会式と新入生歓迎会が開かれました。生徒会入会式では、新入生代表による入会宣言が行われ、無事に新入生が生徒会に仲間入りしました。

本来新入生歓迎会では、学校行事紹介や新入生へのインタビュー、学校生活クイズ、各部・同好会からの発表等が行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の現状を踏まえ、時間を短縮してとり行われました。新入生の林拓志君が入会宣言を行い、遠藤朱理さんがくす玉を割りました。短い時間ではありましたが、新入生は先輩たちの歓迎する気持ちを肌で感じられたのではないのでしょうか。新入生諸君、クラブ活動に生徒会活動に大いに活躍して下さい！

※本校は4月10日(金)から休校になっております

## 期待に胸ふくらませて



## 生徒会へ仲間入り



### 箕輪進修高校ホームページ

<http://www.nagano-c.ed.jp/minowa/>  
箕輪進修高校の情報が満載。ぜひご覧ください。  
学校に対するご意見・ご要望は、トップページの  
[問い合わせメール](#)に送信してください。

